



教授

竹村 泰司

タケムラ ヤスシ



大学院工学研究院 知的構造の創生部門

takemura-yasushi-nx@ynu.ac.jp

<http://www.takemura.ynu.ac.jp>

<https://orcid.org/0000-0003-3680-728X>

工学
電気電子工学

計測工学・磁気工学

磁気応用
磁性ナノ粒子
磁性材料
磁気センサ
バイオ医療磁気
非破壊検査

【研究概要】

- ・磁気工学、磁気応用
- ・磁性ナノ粒子
- ・バイオマグネティックス、磁気医療支援技術
- ・センサ工学
- ・エネルギー・ハーベスティング

【アドバンテージ】

- ・磁性ナノ粒子から、磁気センサ、非破壊検査まで磁気に関する研究・開発を広く行っています。
- ・作製装置、評価装置、シミュレーションまで設備・ツールもそろっています。

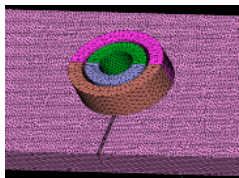
【事例紹介】



磁気センサ等測定評価
(静磁界、交流・高周波磁界)



磁性材料の評価
(VSM, Hall, MRその他)



電磁界シミュレーション
(磁界空間分布、磁気センサ解析、コイル解析等)



磁気を応用する非破壊検査

■ 相談に応じられるテーマ

- ・磁性材料の評価
- ・磁気測定(コイル、センサなど)と磁界解析
- ・磁気センサ
- ・バイオ医療マグネティックス
- ・磁気を用いた非破壊探傷技術

■ 主な所属学会

- ・電気学会
- ・日本磁気学会
- ・応用物理学会
- ・電子情報通信学会
- ・米国電気電子学会 (IEEE)

■ 主な論文

- ・竹村泰司：Wiegandセンサの最新応用事例、テクノフロンティア2019 技術シンポジウム「小型超高感度磁気センサの最新応用事例」、A5-2, 2019.
- ・大多哲史、竹村泰司：磁性ナノ粒子を用いた温熱治療、まぐね(日本磁気学会)、磁性ナノ粒子の医療応用」、13(4), 2018.

■ 主な研究機器・設備

- ・磁化測定(試料振動型磁力計)
- ・交流磁化特性測定
- ・磁界測定
- ・磁気センサ測定
- ・電磁界解析シミュレーター